

令和 3 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校 保健体育

1 中学校学習指導要領解説「保健体育編」について、次の(1)～(5)に答えよ。

(1) 次は、「第2節 各分野の目標及び内容〔体育分野〕 1 目標〔第1学年及び第2学年〕」の一部である。下の①～③に答えよ。

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の(a)について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に(b)を養う。
- (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の(c)を認めようとするなどの意欲を育てるとともに、A健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

- ① a～cにあてはまることばをそれぞれ記せ。
- ② (1)は、どのような資質・能力を育成することを示した目標か、記せ。
- ③ 下線部Aについて、どのような点に留意し運動を行えばよいか、次の文のi～iiiにあてはまることばをそれぞれ記せ。

運動を行う際は、(i)などが起こることもあるため、練習や試合を行うに当たっては、自己の(ii)や体力を十分に理解し、体育施設・用具等の安全を確かめるとともに、運動の(iii)や自己の技能の程度を把握して行う必要がある。

(2) 次は、「第2節 各分野の目標及び内容 2 内容」の「D 水泳〔第1学年及び第2学年〕(1)」の一部である。下の①～③に答えよ。

- (1) 次の運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、A水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、Bその運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、(a)を身に付けること。
- ア クロールでは、手と足の動き、(b)のバランスをとり速く泳ぐこと。
- イ (c)では、手と足の動き、(b)のバランスをとり長く泳ぐこと。
- ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、(b)のバランスをとり泳ぐこと。
- エ (d)では、手と足の動き、(b)のバランスをとり泳ぐこと。

- ① a～dにあてはまることばをそれぞれ記せ。なお、同じ記号には同じことばが入る。
- ② 下線部Aはどのような特性があるか簡潔に説明せよ。
- ③ 下線部Bについて、短距離泳及び長距離泳で高まる体力をそれぞれ記せ。

(3) 次は、「〔保健分野〕 2 内容 (4) 健康と環境」の一部である。下の①～③に答えよ。

(4) 健康と環境について、(a) を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 健康と環境について理解を深めること。

(ア) (b) には、環境に対してある程度まで適応能力があること。(b) の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、A 快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があること。

(イ) (c) や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、(c) や B 空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があること。

(ウ) 人間の生活によって生じた (d) は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があること。

イ 健康と環境に関する情報から (a) を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること。

① a～d にあてはまることばをそれぞれ記せ。なお、同じ記号には同じことばが入る。

② 下線部 A の範囲のことを何というか、記せ。

③ 下線部 B の指導内容に関わって、次の文の i～iv にあてはまることばをそれぞれ記せ。

室内の (i) は、人体の呼吸作用や物質の (ii) により増加すること、そのため、室内の空気が汚れてきているという (iii) となること、定期的な (iv) は室内の (i) の濃度を衛生的に管理できることを理解できるようにする。

(4) 次は、「H 体育理論 [第3学年] ア 知識」の一部である。a～e にあてはまることばをそれぞれ記せ。

(1) 文化としてのスポーツの意義について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 文化としてのスポーツの意義について理解すること。

(ア) スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であること。

(イ) オリンピックや (a) 及び国際的なスポーツ大会などは、(b) や (c) に大きな役割を果たしていること。

(ウ) スポーツは、民族や国、(d) や性、(e) の違いなどを超えて人々を結び付けていること。

(5) 次は、「F 武道 [第1学年及び第2学年] (1)」の一部である。a～d にあてはまる語句を下①～⑥から一つ選び、記号で記せ。なお、同じ記号には同じことばが入る。

伝統的な考え方では、武道は、単に試合の (a) を目指すだけでなく、技能の習得などを通して、(b) を図るという考え方があることを理解できるようにする。例えば、武道は、相手を尊重する (c) の考え方から受け身を取りやすいように相手を投げたり、(a) が決まった後でも、相手に配慮して (d) の表出を控えたりするなどの考え方があることを理解できるようにする。

① 精神 ② 礼 ③ 感情 ④ 学力向上 ⑤ 人間形成 ⑥ 勝敗

2 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) ハンドボールで、ゴールキーパーの頭越しにボールをふわりと浮かせた軌道のシュートを何というか、記せ。
- (2) 創作ダンスで、2人以上で同じ動きを輪唱のようにずらして表現する動きを何というか、記せ。
- (3) タグラグビーやラグビーの試合終了のことを何というか、記せ。

3 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 球技「バレーボール」のスパイクの学習で、生徒が適切なタイミングでジャンプできるようにするための指導方法を、記せ。
- (2) 陸上競技「ハードル走」の学習で、ハードルを高く跳んでしまう生徒にどのようなアドバイスをしたらよいか、2つ記せ。
- (3) 保健分野「感染症の予防」の学習で、感染症を予防するために、指導すべきことが3つある。「消毒や殺菌等により発生源をなくすこと」、「周囲の環境を衛生的に保つことにより感染経路を遮断すること」の他に、もう1つ指導すべきことを、具体的に記せ。

4 次の(1)～(4)について、それぞれ簡潔に説明せよ。

- (1) WBGT
- (2) 副作用
- (3) 塵浄水ちりちようず
- (4) ブレインストーミング